

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 沼影小学校** >>>>>>>>

- 1 「かしこい子 やさしい子 がんばる子 げんきな子」の学校教育目標のもと、児童一人ひとりの主体的・対話的な学習活動の展開
- 2 児童が生き生きとした学校生活を送れるよう「安全・安心」を意識した環境整備
- 3 小・中9年間を見通した防犯、安全教育を意識した学習指導



■所在地：さいたま市南区沼影 2-8-36 ■電話：048-863-0777
 ■FAX：048-836-1582 ■交通：埼京線、武蔵野線 武蔵浦和駅下車徒歩 10 分

01 小中合同で行うあいさつ運動



児童会・代表委員会の児童を中心に、進んであいさつのできる沼影小学校を目指して次の活動に取り組んでいます。

- ・あいさつ運動
登校後に正門にて、企画代表委員が中心となってあいさつ運動を行っています。令和5年度からは、内谷中学校の生徒と一緒に正門前であいさつ運動を行う取組を始めました。学校全体であいさつをする児童が増え、成果が見られています。
- ・あいさつリレー
企画委員が中心となって、各学年が協力をしてあいさつを増やしていくあいさつリレーを行っています。また、年に一度、内谷中学校や浦和大里小学校との合同プロジェクトを行い、各学校の結果を競う取組も行いました。



02 SDGs 委員会の発足・取組



本校では、今年度より SDGs 委員会が発足し、5・6年生が地球環境保全のためできることを考え、活動している。

- ・牛乳パックの回収作業
給食で出された牛乳パックを洗って乾かした後、SDGs 委員会の児童が集まって回収作業を行っている。その際に、牛乳パックが濡れていなか委員会児童が確認をしている。
- ・募金活動への参加
SDGs 委員会の活動の一環として、募金活動への参加を計画している。昨年度までは、緑の募金は園芸委員会、赤い羽根共同募金、ユニセフ募金は企画委員会が担当していた。今年度より SDGs 委員会がすべての募金活動を担当し、社会福祉や災害救助の目的を呼びかけ、募金活動を行う予定である。

